

第24回県央地域選抜少年野球大会 開催要項

大会趣旨

県央地域市町村の児童を対象に、野球というスポーツを通じて心身の健全育成を図るとともに、本地域における野球技術の向上と参加児童同士の友情を育むことを目的に実施する。

さらには、参加児童のみならず、その家族のコミュニケーションの輪を広げ、本地域の将来における健全な発展に寄与することを目的とする。

- 1 主 催 県央地域体育協会連絡協議会
- 2 後 援 三条市・燕市教育委員会・加茂市教育委員会
田上町教育委員会・弥彦村教育委員会
- 3 主 管 一般社団法人 三条市スポーツ協会
- 4 協 力 三条市スポーツ少年団
- 5 大 会 日 程 平成30年8月4・5日（土・日）
開会式 大会1日目 三条パール金属スタジアム 午前 8時～
試合開始 大会1日目 三条パール金属スタジアム 午前 8時30分～
(球場開門 午前7時)
大会2日目 三条パール金属スタジアム 午前 8時30分～
(球場開門 午前7時30分)
注1) その他日程等については別紙のとおりとする。
注2) 雨天の場合の大会日程等については、後日協議の上決定する。
注3) 当日の開催の有無については、午前7時に大会役員で協議のうえ決定する。
☆当日の問い合わせ先 三条パール金属スタジアム (0256) 32-8911
- 6 会 場 三条パール金属スタジアム（全日程）
※アップ会場については別に定める。
- 7 出 場 資 格 県央地域市町村の小学校に在籍する児童で編成するチーム及び主催者が認めた特別参加チーム
ただし、硬式ボールを使用する団体に登録されている選手は参加できない。
スポーツ安全保険に加入し、自チームで健康管理・安全管理ができるチーム。
- 8 出 場 チ ー ム 県央地域市町村の各体育・スポーツ協会から推薦されたチーム（9チーム予定）
- 9 チ ー ム 編 成 ①1チーム、選手は20名以内とする。
②監督、コーチ、主将の背番号は下記のとおりとする。
監督30番、コーチ28・29番、主将10番
③上記のほか、代表者、スコアラー、マネージャー、健康管理員各1名のベンチ入りを認める。
④監督、コーチは出場選手と統一ユニフォームであることを原則とする。
⑤監督は20歳以上（成人）とする。

- 10 試合方式 トーナメント方式とし、1位から3位までを表彰する。
ただし、3位決定戦は行わない。
- 11 表彰 優勝：優勝旗、優勝杯、賞状、優勝メダル
準優勝：準優勝楯、賞状、準優勝メダル
第三位：賞状、第三位メダル
個人賞（最優秀選手賞1名、優秀選手賞1名）：賞状、盾
- 12 適用規則 2018公認野球規則に準じ、細部については本大会特別規則
（別紙のとおり）を適用する。
- 13 参加料 1チーム5,000円 ※各市町村協会に取りまとめの上、お支払い下さい。
- 14 申込締切 平成30年7月17日（火）午後5時までとする。（期限厳守）
- 15 代表者会議
組合せ抽選会 日時：平成30年7月23日（月）午後7時～
会場：三条市栄体育館 研修室
（住所：三条市新堀2113番地 TEL0256-45-1150）
※研修室の関係上、出席者は各チーム3名までとする。
- 16 申込み方法 参加費を下記にお振込みの上、メールもしくは郵送でご提出下さい。
様式は、三条市スポーツ協会ホームページからダウンロード可能です。

振込先：三条信用金庫本店 普通 8191751
名義：県央地域体育協会連絡協議会 会長 野崎 勝康

申込先：〒959-1153 三条市新堀2113 三条市栄体育館内
県央地域体育協会連絡協議会 事務局 宛て
TEL:(0256)45-1150 FAX:(0256)45-1151
ホームページ：<http://www.sanjotaikyo.jp/>
E-mail:jimukyoku@sanjotaikyo.jp

- 17 その他 ①主審は、三条野球連盟で担当する。
②塁審は、参加チームによる帯同審判員制とする。
ただし、決勝戦は主審及び塁審を三条野球連盟で担当する。
なお、塁審の服装については襟付き白シャツ、黒または紺のスラックス及びスニーカーとする。
③ボールボーイは対戦する両チームの子どもたちから各2名をお願いする。
④各チーム1名の大会運営協力員をお願いする。
集合時間は午前7時とし、最終試合が終わるまでとする。
二日目については勝ち上がった4チームから協力をお願いする。
集合時間は、午前7時30分とする。
なお、大会協力員は、コート設営等を行う。
⑤試合をしている両チームから、1名（1名以上の入室はご遠慮ください）スコアボード協力員をお願いいたします。
⑥全チーム開会式には必ず出席すること。
⑦大会中は救護員が待機しておりますので、怪我及び体調不良の場合は、本部へ申し出てください。

県央地域選抜少年野球大会 大会規則

☆試合方法及び大会規則

- (1) 競技規則は、2018年公認野球規則（特別規則を含む）に準じる。
- (2) 試合方法はトーナメント方式とし、7回戦または1時間30分（決勝戦は1時間40分）の時間制限試合とする。
ただし、7回を終了するか、1時間30分（決勝戦は1時間40分）を過ぎても同点の場合は、タイブレーク方式を採用する。
※タイブレークの方式は、無死満塁、継続打者とする。
- (3) コールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。
ただし、決勝戦はコールドゲームを適用しない。
- (4) 各試合ともシートノックは行わない。
- (5) 1時間30分又は1時間40分の時間管理は、大会本部で行う。
- (6) 大会参加申込み締切後の選手変更は原則として認めない。ただし、疾病・傷病等の特別な事情があり、主催者がこれを承認した場合はこの限りでない。

☆試合上の注意点

- (1) 監督及びコーチは必ずユニフォームを着用すること。背番号は監督30番、コーチ29番・28番、主将10番と統一し、選手は0番から27番までとする。
- (2) ベンチは組合せ番号の若い方が一塁側とする。
- (3) ベンチは定められた者（登録選手20名、監督1名、コーチ2名の他、代表者、スコアラー、マネージャー及び健康管理員各1名）以外は入ってはならない。
- (4) ベンチ前は必ず整理すること。
- (5) 無用のタイムは取らないこと。なお、タイムはプレーヤーの要求したときではなく、審判員が宣告したときである。
- (6) フェールボールは各位置のベンチ側で拾いに行くこと。
- (7) 攻守交代は駆け足で行うこと。
- (8) 守備側からのタイム中は、投球練習は許されない。
- (9) ボークについては、通常の取扱いとする。
- (10) 打者、次打者、走者及びベースコーチは必ず両側耳付きヘルメットを着用する。
- (11) 次打者はヘルメットを着用のうえ、次打者席に低い姿勢で入っていること。
- (12) 走者はフェールボールの際は必ず帰塁すること。
- (13) 監督が投手の所に行く制限（規則806の項）を採用する。
- (14) 投球制限について
投手の投球制限については、健康維持を考慮し、1日7イニングまでとする。
ただし、特別延長戦の直前のイニングを投げ切った投手に限り、1日最大9イニングまで投げるができる。
投球イニングに端数が生じたときの取り扱いについては、3分の1回（アウト1つ未満の場合であっても、1イニング投球したものとして数える。
- (15) 捕手はヘルメット、公認マスク、レガース及びプロテクターを必ず着用すること。なお、投球練習時に控え選手が捕手をする場合、キャッチャーマスクを着用すること。
- (16) 抗議については監督及び当該プレーヤーとする。
- (17) 試合球は大会事務局で用意する。（ナガセケンコーC号球(新)）
- (18) オーダー用紙は4部作成し、3部提出する。
オーダー用紙の交換は、概ね前の試合開始30分後とする。
- (19) 大会中に発生した事故・障害等について、主催者は一切責任を負わないので参加者は必ずスポーツ傷害保険等に加入し、各チームとも十分注意すること